



新発田市立七葉中学校学校だより<題名は教育目標より>

磨け自己 高めよ理想

【目指す生徒の姿】 自他の良さに気付き、主体となって取り組む生徒

新発田市立七葉中学校
新発田市上館乙 84-2
電話 0254-22-3524
令和5年5月24日号

人工知能の利用と勉強

令和5年5月8日 全校朝会講話より

ニュースなどで話題の ChatGPT とは何か知っていますか？アメリカの OpenAI 社が開発した人工知能 (AI) を使ったチャットサービス (対話型 AI サービス) です。私たちが質問をすると人工知能が適切な答えを返してくれるそうです。ChatGPT を使って、作文や読書感想文を作成したり、レポートを作成したりすることもできるそうです。今の段階では、間違えた内容を答えることもあるそうですが、多くの人が利用する中で、より正確な内容になっていくと思われれます。また、人工知能 (AI) を使った画像作成をできるサービスもあるそうです。このように文書や画像などを生成する人工知能をまとめて「生成 AI」と呼ぶそうです。夏休みの終わるころに使いたいと思う人が多くなるかもしれません。皆さんは使ってみたいと思いますか？ただ、大学などでは「生成 AI を使用しただけの論文やレポートは認めない」という意見が出ているところもあるようです。なぜだと思いませんか？

ここからは「生成 AI」をもう少しイメージしやすいように「人工知能」の言葉に変えて話します。例えば、七中ウォークを歩いた感想を人工知能に作らせたらどうでしょうか。皆さんが感じたような思いを感想文 (レポート) にまとめてくれるかもしれません。それでよいと思う人もいるかもしれませんが、皆さんが感じたことと 100%同じでしょうか。実際に歩き、楽しかったこと、辛かったこと、そして歩き終わったときの達成感、自分にしか分からないことです。「疲れた。でも楽しかった。」この短い言葉の中には私の思いが詰まっています。

では、人工知能は社会に不要なのでしょうか。私は社会に欠かせないものになると思います。毎日の生活を便利にして、仕事の効率を上げてくれると思うからです。少子高齢化が進み、人口減少の始まった日本では「働く人 (労働人口) の減少」が心配されています。仕事の効率が上がらなければ毎日の仕事の時間が長くなります。まさに「ブラック〇〇」と呼ばれる状態で皆さんは働くことになるかもしれません。人工知能は、それを解決してくれる技術の一つだと思います。では、人工知能が指示するままに働くということでしょうか？私は違うと思います。人工知能が示す情報や可能性をもとに、最終的に自分で判断をする必要があると思うからです。そして、正しい判断をするために必要なものが経験を含めた広い意味での「勉強」だと思うのです。

学校の「勉強」に限定すれば、最初に思いつくのは「授業」です。注意しなければならないことは、「授業は必要なことを覚えるだけではない」ということです。覚えるだけなら人工知能が有利です。私たちに求められることは「学び方を身に付ける」ことです。授業の中で「自分なりの課題や疑問 (問い)」をもち、先生の説明を聞いたり、自分で調べたりします。そして何よりもクラスの仲間 (本当の知能) と対話をしながら学ぶ、自分で考える、このことが未来を生きる皆さんに必要な「学び方」だと思います。だから「人工知能を使用しただけの論文やレポートは認めない」という意見が出ているのだと思います。そして私は「人工知能を使用しただけの論文やレポートは認めない」という意見に賛成です。皆さんはどう思いますか？「賛成」・「反対」・「決められない」、自分の立場と理由を考えてみてください。

